

『重信川クリーン大作戦』

平成20年10月18日(土)今年初めての「重信川クリーン大作戦」を「重信川の自然をはぐくむ会 重信川エコーリーダー」主催【「四国の川を考える会」助成】で実施しました。

〔5月31日に予定していたクリーン大作戦は降雨のため中止〕

実施趣旨:

重信川は流域住民の共有財産であり、河川についての理解関心を深め流域全体の良好な河川環境の保全・再生を積極的に推進するとともに、河川愛護の思想について広く啓発することを目的として河川清掃を実施しました。

実施内容:

当日、9:00から公募により集合した地域住民が、重信川河口左岸、重信川右岸松原泉付近、重信川左岸拝志大橋付近、石手川中央公園橋付近の4箇所に分散して重信川の河川清掃を行いました。河口部では、清掃後に野鳥の会による野鳥観察を実施し、河川環境への理解度を深めました。

実施状況:

当日、晴天で朝から熱心な住民が約410名集まり、約2時間のゴミ拾いを実施しました。ゴミの分別は、もえるゴミ、不燃ゴミ、その他の3種類に分別し、各地点のゴミの量を集計しました。

当日、収集したゴミの量は下記のとおりです。河口・石手川がゴミが多く、特に燃えるごみが目立ちました。他の2箇所においても、同じ傾向にあり、特に資源ゴミとなるゴミが無造作に捨てられていました。

「重信川クリーン大作戦」の結果

場 所	河 口	重信橋	石手川 中央公園橋	拝志大橋	合計
参加人数	110 人	160 人	120 人	18 人	408 人
可燃物	90 袋	30 袋	110 袋	26 袋	256 袋
不燃物	10 袋	7 袋	8 袋	2 袋	27 袋
その他	5 袋	3 袋	10 袋	11 袋	29 袋
合 計	105 袋	40 袋	128 袋	39 袋	312 袋

当日の様子



野鳥の会による「野鳥観察会」を実施

